

木坂の藻小屋

長崎県・対馬市



木坂地区には対馬の一の宮「海神社」があり、神地として往古より著名であり、神功皇后がこの地に立ち寄り伊豆山の麓に幣を捧げ、三霊を拝されたと伝えられる。八幡宮の起源は対馬の木坂とされている。

藻小屋は浜石を積み上げ屋根を葺いたものである。対馬の海岸の村々では晩春の頃、舟を操って「藻きり」をしたり、海岸に漂着した寄り藻を乾して、畑の肥料としたもので、この藻を貯える納屋を『藻小屋』と呼んだ。別名「舟屋」とも称したのは、舟を使わない時はこれに格納したからである。藻小屋（舟屋）は、対馬の西海岸に多く存していたが、復元し保存しているのは、木坂の藻小屋だけである。（昭和63年に4棟復元、2棟は建造時期不明）

TOPICS

- ・木坂海神社大祭 旧暦8月5日 開催
- ・特産品：しいたけ、ひじき など

お問い合わせ先

長崎県対馬市役所峰支所(産業建設課)

TEL / 0920-83-0301

URL / <http://www.city.tsushima.nagasaki.jp>

【交通】

飛行機 / 福岡空港から30分、長崎空港から
35分で対馬空港、対馬空港から車で50分
船 / 博多港から高速船で2時間10分、
フェリーで3時間45分で厳原港、
厳原港から車で1時間

